

第24号 じんぶん館だより

突然ですが、寮の食堂は今とても綺麗なんです！
実は5月下旬に1年生を中心に食堂の大掃除をしました。
以前から、ハウスマスターも食堂を片付けたいと思っていたのですが、できるタイミングが見つからずやっとの思いでできました。
最初は普通にちょっと食器とかコップを片付ける程度の予定だったんですが、やっているうちにスイッチが入って食堂全体を掃除しました！！

机も全部移動させて、掃除機から雑巾がけまでやりました。大変ではあったけど、徐々にきれいになっていく食堂を見てとても達成感を感じられました！
みんなが気持ち良く使えるようにこれからも綺麗な食堂を維持していきたいです。
次はみんなで大教室を掃除する予定です！！

(秋根いぶき)



6月5日・6日に地域みらい留学合同学校説明会があり、島外生向けの説明会がオンラインで開催されました。約30人の方々が参加してくださいました！

参加者の質問に寮長の2人をはじめ、たくさんの寮生が回答するなど、1年生は久米島に来ての感想や寮内の雰囲気。2年生は先輩としてのアドバイスなどを全力で参加者へアピールしました！

私が地元の中学校に通っているときは、その地域でも学校内でも、私のような進路を希望する人はなくて、先生からも「すごい」と言われ、優越感に浸っていました。ですが、ここにきて説明会を見て、私と同じような進路を希望する人が多くいて「私はどれだけ小さな世界で過ごしてきたのだろう。世界って広いな」と感じてます。



ここに來たことの有難み、そして、どのようにこの3年を意味のあるものにするかを考えさせられる機会になりました。

(木本寧音)

facebookページを作成しました！
『久米島じんぶん館』と検索してください！
フォロー&いいね！よろしくお願ひします！

じんぶん館ブログ“離島留学生の日々”が魅力化HPにてリニューアル！是非こちらも読んでください。
QRコードで読み取ってください▶



久米島高校
魅力化プロジェクト
in OKINAWA



「家の将来について考えよう！」



こんにちは、島コンの矢島です。
2019年10月号より連載させていただいている「家や宝」ですが、先月、連載20回記念を迎えることができました。ありがとうございました。
毎回、空き家活用についての日々思うところをつれづれに連載させていただいていますが、今回も空き家活用の本場の課題について「空き家は現時点での課題ではなく、今後暫くは続く課題」ということをお話したいと思います。
久米島町では、2019年度に空き家実態調査を行いました。その時点での空き家の数は155件あり、その結果を基に「久米島町空き家対策活用計画」（計画期間6年間）が策定されました。
その当時は、155件の活用対策をやっていたら良いのかなと思っていましたが、実際に改修等を行い、空き家バンクを利用して活用できたのは、調査で確認できた155件以外のところでした。

何が言いたいかと言うと、155件以外にも空き家予備軍が多くあり、また、久米島町でも高齢者だけの世帯が増加しているということは、今後年数を経るに従い増加の傾向にあるということです。
早めに対策を考えて、準備をしていない「家」は155件にプラスされていくことになってしまいます。
空き家になることを防ぐ為にも、家の所有者や家族、家のご近所さんの協力で、「まだ考えるのは早いよ」と思える時点で「そろそろ準備しないとな」に切り替えることが大切だと思います。

私の家はどうかだろう、どうしよう、と考えている方は是非島コンと一緒に考えてみませんか。
※7月の空き家活用相談は、コロナウイルス感染症対策もあり、まずはお電話で問合せください。

お問い合わせ先 場所: コワーキングスペース仲原家(字真謝20番地) ☎894-6488 info@shimagurashi.net